

○SDGsは障害となりうるか？

インタビューの数日前、環境省から「**二酸化炭素をゼロにする**」という 2050 年までの大きな指標が示された SDGs と脱炭素は別物だが、両方やらなくてはならないこと

焼却炉での二酸化炭素の排出をなくす、出た電力は 100%使うなど色々縛りは出てくる

⇒これまで自由にできていたことに制限がかかるのは間違いない

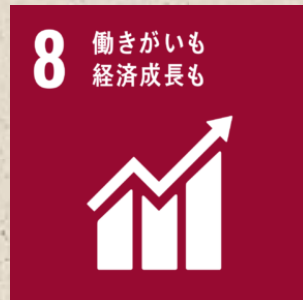
しかし、あくまで SDGs は邪魔をするものではなく**ビジネスチャンス!**

新しい仕組みを作ることで**他社との差別化**を図っていききたい

これからやっていきたいことは何ですか？



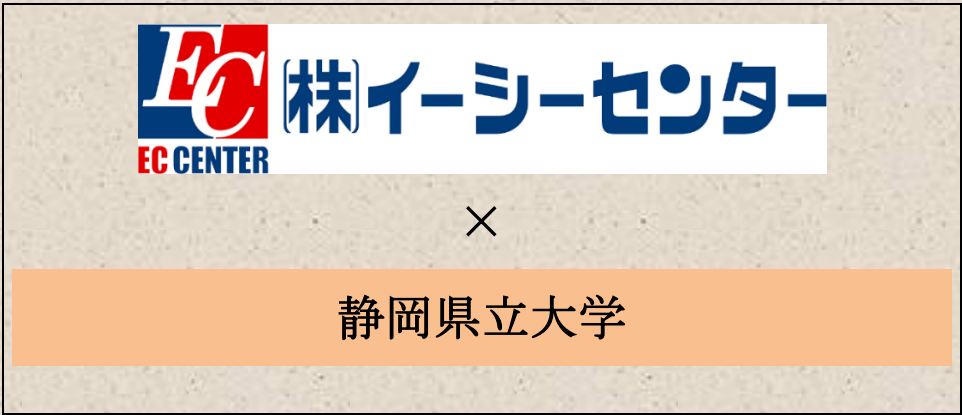
- ① リサイクル碎石の生産量を 2020 年の 7 万立方メートルから 8 万立方メートルにする
- ② 金属リサイクルを 5000 トンから 6000 トンにする
- ③ 1200 件の解体工事件数を維持する
- ④ 従業員を 5 人増やし、障がい者雇用を 2 人増やす
- ⑤ エコキャップを 300 万個回収する



〈SDGs と解体業〉
 イーシーセンターの活動は、特に SDGs 項目の 8, 9, 10 に合致している
 ↓
 一見解体業は SDGs と関係がないように見えるが、新しい建物を作るのに必要不可欠なものである!!

株式会社イーシーセンターHP : <https://ec-center.co.jp/>

静岡県立大学 × しずおか焼津信用金庫
 令和 3 年度 SDG s 学生インタビュー企画



出典：株式会社イーシーセンター

SDGs 学生インタビューリーフレット

Bevrani zana、岡礼奈、岡村晶、押田桃子、影山友海

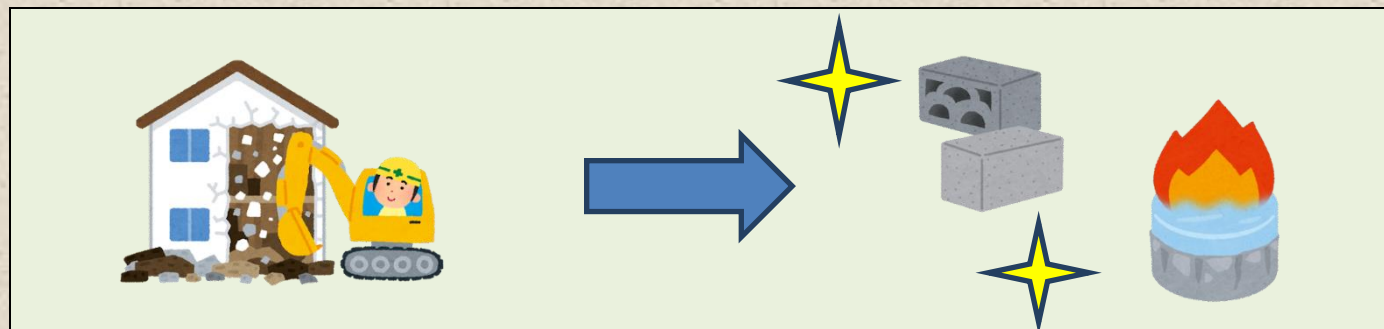




株式会社イーシーセンター
ってどんな会社？

主に**建物の解体工事**と**産業廃棄物のリサイクル**を担っている
同社で解体から処理までを一貫して行っている
＝廃棄物の細かい分別が可能
◎**廃材の再資源化**が強み！
(例) 廃プラスチックや木材→固形燃料
屋根の瓦→「K-ブランド」(コンクリート)

↑しずおか焼津信用金庫キャラクター「たねココ」



○安全・清潔な会社を目指した取り組み

- ① **ゴミ0の日** (毎年5月30日)
工場などの作業をする場の作業前後の清掃は普段から仕事の中に入っている
「ゴミ0の日」は社内の普段やらない場所や近隣の道路の清掃を行っている
- ② 砕石プラントのある沼津ステーション
毎朝、始業前にドライバーやプラントの人などが横の道の掃き掃除を行っている
＝始業前なので業務ではなく“ボランティア”としてやっている



出典：株式会社イーシーセンター

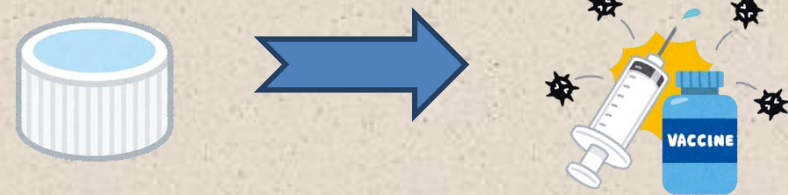
○リサイクルの難しさ

現在は他社に先駆けて**光学選別**の技術を使った再生利用を行っている
…一部は手作業で行っているが、人がいなくても作業ができるようにするため無人重機の導入も考えている



○エコキャップ運動

エコキャップ 400 個ごとに1人分のポリオワクチンができる
Re ライフスタイルという団体を通じて世界中の子供に届けられている
2008年から始まり、**14年間**活動が続いている
社内の回収ボックス+横のつながりのある協力会社への呼びかけにより**1~2か月**で**5キログラム**、**2000個**ほど集まる



○農業について

解体業のほかにも、**木耳や米の生産**を行っている
「**できないと言うよりやってみよう**」というチャレンジスピリット
・米は8年前から砕石を行う沼津ステーションの裏の田んぼで生産
→後継者がいない旧耕田の増加について近所の方から聞き、地域貢献として始めた
・富士山木耳の生産を始めたきっかけ
社長が偶然中華料理店に入り、そこで食べた木耳が美味しかったため
木耳は90%が中国産であり、国産が珍しいため
富士山木耳は作り方が丁寧なため、肉厚で美味しい
栄養価が高く、健康にも良いと評判
現在は**新富士駅や道の駅**などで販売している

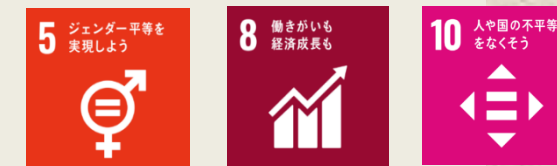


出典：株式会社イーシーセンター



○働きがいについて

社内映像の撮影をやるために**ドローン事業**が始まった
ドローンによる撮影を考えた社員が、社長と立ち話をして決定した
⇒アットホームな職場なので、目安箱がなくても簡単に**自分の意見が伝えられる**
(障がい者雇用)



NPO 法人「**チェンジ**」…就労継続支援 A 型事業所
障がいのある方などが一定の支援を得ながら働くことのできる福祉サービスを提供
ゴミの**手選別作業**を行う形で就労している
(女性社員の採用の見直し)

女性の結婚・出産などを考えてできるだけ**働きやすい場所**を作りたい
＝男女ともに育休などがとりやすい環境
はぐくむ FUJI オフィシャルサポーター制度を実践していくために女性社員を増やしたい



○SDGs とイーシーセンター

以前から**安心安全な資源循環型社会の形成**を目指していた
→元々やっていた活動を、昨今の流れから SDGs の項目を把握したうえで発信している

SDGs に取り組むにあたり、金融機関と「**ポジティブ・インパクト・ファイナンス**」の契約をした
…乾留ガス化炉の建築について融資の話をしていく中で、ちょうど社内で「SDGs にどうやって取り組んでいくか」という課題もあり、そこでポジティブ・インパクト・ファイナンスの提案があった

第三者評価により、**どの業務が SDGs のどの項目に合致しているか**明確にした(HP に評価表が掲載)
→ポジティブな評価をもらったものは増やし、ネガティブな評価をもらったものは減らしたい

HP で SDGs を謳うだけではダメ、実際に行動して徹底的に取り組んでいきたい

